

# 徳島県立城東高等学校

## 1 学校の概要

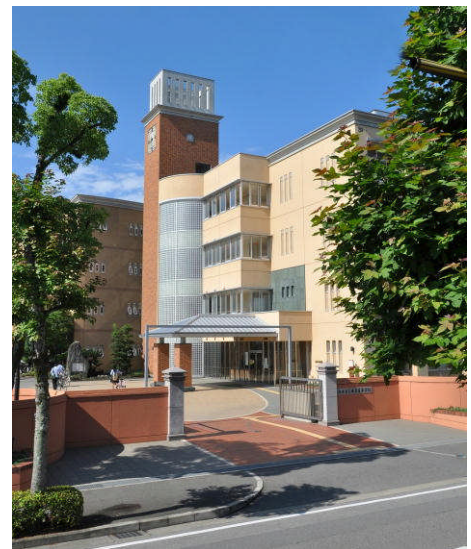
① 生徒数 1,034名

② めざす生徒像

豊かな人間性，主体的・創造的能力及び健やかな身体を養うとともに，平和で民主的な社会の一員として自立した，たくましい人材を育成する。

③ 環境目標・テーマ

『地球環境を守るために、私達ができること』



## 2 行動方針

① 節水・節電し、省資源化に努める。

② ゴミの分別、減量化に努める。

③ 環境美化に努める。

## 3 行動

① 節水・節電し、省資源化に努める。



電気や水道の使用量をグラフ化したポスター「JOT Oエコナビ」や環境啓発スローガンを掲示



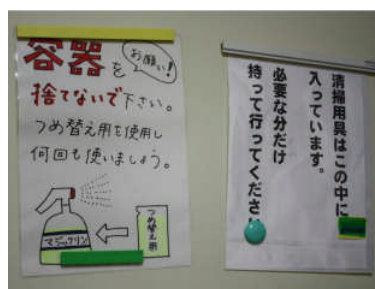
節電・節水を呼びかけるシール



② ゴミの分別、減量化に努める。



県立豊学校生徒による古紙回収に協力



ゴミの減量化を呼びかけ

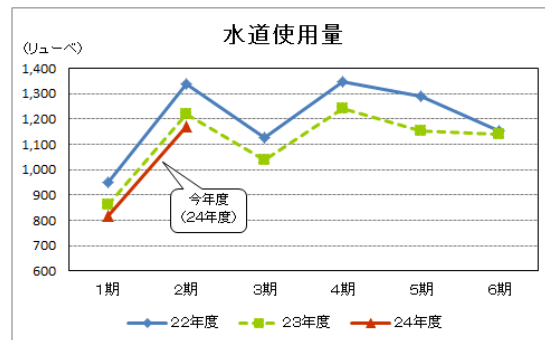
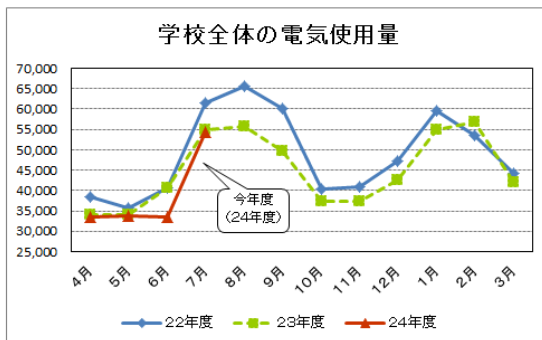
③ 環境美化に努める。

毎月10・20・30日を「ごみゼロの日」とし、普段より一層丁寧な清掃を呼びかけ、放課後には環境委員による普段の清掃では手の回らない箇所の清掃を実施。

また5月30日には環境委員と部活動有志による大規模なごみゼロ活動、秋には1,2年生全員による学校周辺の清掃奉仕活動を実施。



4 具体的効果



- ◆ 「JOTOエコナビ」によって具体的な節電・節水効果を確認することができ、また各種掲示を充実させることにより、職員及び生徒の環境美化や省資源に対する意識の向上につながっている。
- ◆ ごみゼロ活動や各学校行事での啓発活動において、環境委員が率先して環境リーダーとして熱心に取り組むことで、生徒全体が積極的にゴミの分別や3Rに取り組めるようになった。
- ◆ 校外での清掃活動や地域との連携により、社会全体での問題であることの意識づけやボランティア意識の向上にもつながっている。

5 改善点

- ◆ 学校行事や取り組みに対してチェックし、改善できるような仕組みを作るなど、PDCAサイクルの強化を図る。
- ◆ 学校全体の環境への意識は高まっているが、まだ環境委員主体であるという雰囲気があるため、生徒・職員が自主的に取り組めるような工夫が必要である。
- ◆ ホームページなどを利用し、地域や保護者への情報発信と連携を図る。